

IV. 令和2年度後期 岸和田サテライト開講授業

1. 大学院授業科目

授業科目名 (英文表記)	管理会計論特殊問題 (Management Accounting)		
単位数	2	授業形態	講義
担当教員	藤原 靖也		
開講	岸和田サテライト	区分	大学院
実施日・時間	① 10月2日(金) 18:00~21:00	⑤ 10月30日(金) 18:00~21:00	
	② 10月9日(金) 18:00~21:00	⑥ 11月6日(金) 18:00~21:00	
	③ 10月16日(金) 18:00~21:00	⑦ 11月13日(金) 18:00~21:00	
	④ 10月23日(金) 18:00~21:00	⑧ 11月20日(金) 18:00~21:00	

【授業のねらい・概要】

戦略実現のためのツールであるマネジメント・コントロール・システムの意義と課題について、文献・論文の輪読等を通じてその理解を深めることを目的とする。

【授業計画】 ※記載の内容は変更することもあります。

第1回	イントロダクション	第2回	マネジメント・コントロール・システムの概要
第3回	資本予算(1)	第4回	資本予算(2)
第5回	予算管理(1)	第6回	業績管理(1)
第7回	予算管理(2)	第8回	業績管理(2)
第9回	業績管理(3)	第10回	戦略的管理会計(1)
第11回	戦略的管理会計(2)	第12回	戦略的管理会計(3)
第13回	戦略的管理会計(4)	第14回	非営利組織の管理会計
第15回	本講義のまとめ		

【到達目標】

修士課程レベルのマネジメント・コントロール・システムに関する概要と課題を論じることができるようになることを目的とする。

【成績評価方法】

(1)講義への貢献度・プレゼンテーションの内容(30%)、(2)各回のレポート評価(40%)および(3)最終レポート課題(30%)により評価する。うち、(1)については事前・事後課題の提出を前提とし、プレゼンテーションのレベルに合わせ評価する(この点数が(1)の総点数の60%に満たない場合、単位は認定しない。)(2)については各回に提出されたレポート課題の総点数(各回100点満点)を加重平均し、総点数の40%になるよう評価する。(3)については提出されたレポートのレベルに応じ評価する。なお、当該レポート課題の提出は単位の認定要件であり、最終レポート課題を指定した期日までに提出しない場合、単位は認定しない。

【教科書】

適宜紹介する。

【参考書・参考文献】

適宜紹介する。

【履修上の注意・メッセージ】

事前・事後課題の提出と学術的な批評が講義の中心となることに留意すること。

【履修する上で必要な事項】

すでに管理会計の基礎知識を有していることを前提として講義を行うため、知識が不足している者は基本書を用い補っておくこと。

【受講を推奨する関連科目】

原価計算特殊問題

【授業時間外学習についての指示】

事前準備・事前／事後課題をしっかりとこなすこと。

【その他連絡事項】

本講義は、Moodleを用いた遠隔授業で実施する。Moodleの使用方法を含め、各自対応できるようにしておくこと。講義方法の詳細等は、Moodleのページに掲示する。

また、受講生との相談により講義内容等を変更する場合がある。このことを含め、Moodle上で調整する。よってMoodleの使い方に慣れておくこと。